



富山大学 芸術文化学部



〒 933-8588 富山県高岡市二上町 180 番地 TEL : 0766-25-9111

北海道・東北
北陸・北関東

首都圏

東海

近畿

中国・四国
九州・沖縄



芸術文化学科

■主な教育領域

- | | |
|--------|-----------|
| 美術領域 | 建築領域 |
| 工芸領域 | キュレーション領域 |
| デザイン領域 | 複合領域 |



◆2022年度 オープンキャンパス日程

7月16日(土) 開催予定

場所：芸術文化学部（高岡キャンパス）

※対面開催の予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染状況に応じて、入場制限やリモート形式への変更となる場合もあります。

※オープンキャンパスの最新情報は、富山大学および芸術文化学部の特設サイト（5月下旬～6月開設予定）で確認をお願いします。

●もっと自由自在な学びを

近年の情報技術革新に伴う社会の変容は、人々の生活だけでなく、生きる価値にまで、あらたな順応を求めています。今後、芸術文化領域に求められる役割は、次の時代における、新たな人間らしさの提示、といえますが、それは領域全体が一丸とならなければ達成できない課題でもあります。

そこで芸術文化学部は、かねてより代表的な芸術領域の特色を横断する統合的な教育システムを実践してきました。いよいよその〈融合教育〉の集大成として、2022年度よりオープンコース方式を用いたカリキュラムを実行します。

従来のコース制は解体され、すべての専門科目が履修可能となります。学生は自分が望む適性や進路の変化に応じて、履修計画を完全にカスタマイズできます。入学時から進路が明確な学生は必要な学修を突き詰めても良いし、進路によつては複数の分野をまたいで幅広い見識や技術を学ぶことも、また自分に適した進路を慎重に見つけ出していくことも自由です。



芸術文化学部は、PBLが話題となる遙か以前より地域連携型の実践的な授業開発を探索してきた実績があり、ほとんどの教員が、地方都市の問題を生きた教材へと活かすノウハウに長けています。このことが、体験に価値を求めた地域ぐるみの学びの現場を実現させているのです。

特徴

●地域がキャンパス

キャンパスが位置する富山県高岡市は、古式ゆかしい祭事や町並みを今に残し、鋳物や漆による地場産業を永年に渡って継承する伝統工芸都市です。ただしご多分に漏れず、少子高齢化や人口の減少、産業や商業の斜陽化が顕著な地方都市であることも確かです。

言い換えればこのまちには、次世代への産業継承にもがく職人や、何世代も続く祭事を悪戦苦闘しながら受け継ぐ人々など、伝統的な芸術や文化と、情報化された現代的価値観との交差点で生じる切実な課題がいくつもあるということです。

突き詰めるもよし、幅広く知るもよし。あなたらしい学び方で、あなたに合った道を見つける。

オープンコース方式による新カリキュラム 2022年度より開始

